



本会議で代表質問

さいたま市議会 9月定例会報告

9月7日から10月21日までの45日間を会期として、さいたま市議会令和4年9月定例会が開催され、市長提出議案31件、議員提出議案1件を議決しました。小森谷まさるは本会議で代表質問を行うとともに、決算委員として令和3年度決算審査に臨みました。

9月定例会で 代表質問! <要旨>



1 誰一人取り残さない教育の推進について

① 不登校特例校と夜間中学校を開設し、その連携による不登校対策を推進すべき。

教育長 先進的な取組を行っている他自治体からの情報収集や有識者との意見交換、さらにはメタバース等の仮想空間での支援の可能性などGrowth(グロース)を土台として、さいたま市らしい



不登校特例校の在り方も含めて議論を重ねてまいりたい。

② 学校側に起因する問題での子供の権利を尊重する取り組みを進めるべき。

副市長 県の子どもの権利擁護委員会の活動を周知するとともに、国の動向や他市の事例なども参考にし、本市に適した子どもの権利擁護に関する施策について幅広く検討してまいりたい。

2 市内経済の活性化について

① DXを推進し面倒な手続きや煩雑な報告を見直してインターネット環境の活用により業務の効率化と負担軽減を図るべき。

副市長 受発注者双方の事務負担軽減と書類の削減など、引き続き社会情勢の変化に柔軟に対応し、デジタル技術を活用して効率化を進めてまいりたい。



② 市内企業の活用・育成を進めるため市内事業者の一層の受注機会拡大を通じて市内経済の好循環を作っていくべき。

副市長 下請けなどを市内事業者から選定する場合に加点する総合評価方式による発注を増やすなど市内事業者の受注機会の拡大を図ってまいりたい。



3 生き生き長寿社会について

① 介護現場でのICT活用で事業者の事務負担軽減や利用者への支援の質向上を目指すべき。

副市長 埼玉県介護ロボット普及促進事業費補助事業を周知してICT導入の普及に努めたい。



② 介護人材の確保のために介護職員の住居借り上げ補助制度を導入すべき。

副市長 財源や補助対象、補助条件など他都市の状況を引き続き調査するとともに居住費負担軽減制度創設を国へ要望をしている。

4 防災対策の推進について

①水田の雨水貯留機能活用(田んぼダム)や、住宅への雨水貯留タンク助成制度の拡充を図り流域治水の考えに基づく水害対策を推進すべき。

副市長 地域として田んぼダムのメリットを活かせ

る地区を選定して事業実施に向けた検討を行いたい。住宅地からの雨水流出抑制対策については他都市の事例なども調査し検討を進めたい。



5 女性活躍・男女共同参画社会の実現に向けて

①デジタル分野の就労は、テレワークやフレックス勤務などになじみやすく育児や介護のライフスタイルに応じた柔軟な働き方を可能にしたことなどから女性デジタル人材の育成を進めるべき。

②女性のキャリア支援へ、一人一人のニーズに寄り添う就業支援をしているウーマンワークカフェ北九州に倣って取り組みを進めるべき。



市長 市ではワークステーションさいたまで取り組んできたが、女性の経済的自立の観点から庁内関係部署の連携を進めながら検討したい。

③現在の産後ケアは、相談や指導が中心だが母親に寄り添う育児支援、家事支援のために産後ドゥーラ※を導入すべき。

市長 今後の児童福祉法改正を見据えて子育て世代に対する包括的支援のための体制強化及び事業の拡充に向けて国や県の動向を注視したい。



※産後ドゥーラとは、産前産後の女性の心身の安定と赤ちゃんの育児や新しい生活へのスムーズな導入のために、母親に寄り添ってサポートするプロのことです。

6 保育環境の整備について

①少子化が進行するなかでも公立保育所の機能向上を推進すべき。

副市長 病児保育や一時保育、保育の質の向上に向

けた取り組みを検討する中で、(仮称)医療的ケア児保育支援センターの設置や土曜日の保育時間延長を進めてまいりたい。



振り込め詐欺防止に自動通話録音装置を貸し出します

貸出予定は先着100台、利用申請書の提出が必要です。

◆対象者／市内に居住する日中65歳以上の高齢者のみとなる世帯

◆申請／各区役所総務課
(見沼区の問い合わせ先:TEL 681-6013)

◆申請期限／令和5年1月31日(火)

清水市長に来年度予算要望書を提出!

清水勇人さいたま市長に対して「令和5年度予算編成並びに施策に対する要望書」を提出しました。要望書では、市民の命と暮らしを守る施策を最優先に、将来を見据えた行政サービスの構築と新たなまちづくりを進めることを目指して119の視点から176項目を記載しました。小森谷まさるは、コロナ禍やウクライナ危機でより一層厳しい状況にある社会経済情勢の中でも希望ある本市の将来像を示し、市民の皆様の暮らしの安心を目指してまいります。



要望書を清水市長に提出

さいたま市議会議員

小森谷 まさる

市政についてのご意見・ご要望はお気軽に

TEL:048-688-1047

FAX:048-684-5392

komoriya@komei-saitamacity.com

https://komoriyamasaru.com/

